



NEWS 欽迎フラッグを設置しました

7月12日、武雄温泉駅北側に、歓迎フラッグを設置しました。これは7月27日から8月1日まで開催された、全国高等学校総合文化祭（さが総文2019）のおもてなしの一環として行ったものです。

この歓迎フラッグは、市内のすべての小学校、中学校、高校の生徒が作成したもので、色染めしたフラッグには日本音楽部門と郷土芸能部門の1~2校の出場校名やイラスト、激励メッセージが描かれました。

27日からは会場である文化会館に場所を移し、全国からお越しになつた出場者や関係者を歓迎しました。



九州電力株式会社相撲部にご協力いただき、数々の全国大会で入賞した経験を持つ5人の選手が指導者として参加。若手選手は指導者の皆さんの大好きな胸に全力でぶつかり、社会人スポーツ選手の迫力を体験しました。

その他クラブ別での模擬団体戦なども行われ、熱気に包まれた練習会となりました。

6月30日、北方運動公園相撲場に武雄市北方相撲クラブをはじめ、九州各地から約100名の若手選手（小学生から高校生）が集まり、ともに練習を行いました。

NEWS 武雄市相撲合同練習会を開催しました



この度、誘致第1号として6月15日・16日、九州地区大学の女子ラクロス部に所属する大学1年生約150名が集い、基礎技術を学ぶラクロスフレッシュマンズキャンプ九州が開催されました。

今回の合宿誘致をきっかけに今後もスポーツを通じた発展的な交流を続けていきます。

NEWS ラクロス・フレッシュマンズキャンプ開催

NEWS 第69回社会を明るくする運動大会を行いました

7月13日、山内農村改善センターで「第69回社会を明るくする運動」（犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ・大会）が行われました。

大会では武雄地区保護司会武雄支部の黒川会長からの挨拶のほか、佐賀保護観察所の橋爪所長より「今なぜ再犯防止が重要なのか」についての講演がありました。

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

今後も市民総ぐるみで犯罪や非行のない安全安心な武雄市をつくっていきます。